

2023年2月14日

「当センターセラピスト部門におけるインシデントの特徴および経験年数における差異についての研究」

1. 研究の対象

2020年4月1日～2024年3月31日までの間に大阪急性期・総合医療センター 医療技術部 セラピスト部門におけるインシデント報告を作成したPT・OT・ST

2. 研究目的・方法

「目的」

当センターにおけるセラピスト部門における経験年数またはPT・OT・STのインシデント報告件数の差異および事象内容の因果関係について明らかにする。

また、COVID-19の影響により臨床実習が学内実習へ移行した経験年数2年未満のPT・OTのインシデント件数および内容の経時的変化について比較検討する。

「方法」

2020年4月1日から2024年3月31日まで大阪急性期・総合医療センターに所属するPT・OT・STのインシデント報告より、報告者の経験年数、インシデント件数、医療事故の影響度分類における事象レベル(以下事象レベル)、事象内容を抽出する。経験年数は1年未満、1年以上3年未満、3年以上5年未満、5年以上10年未満、10年以上に分類し、インシデント件数の関連性を検討する。同時に、事象レベル・事象内容の特徴を比較検討する。

また、経験年数2年未満のPT・OTと3年未満のPT・OTのインシデント件数および内容を年度毎に抽出し、比較検討する。

「研究期間」

倫理委員会承認後～2024年3月31日

3. 研究に用いる情報の種類

情報:インシデント発生時にPT・OT・STが提出しているインシデント報告書に記載されている下記項目である。

- ・インシデント発生件数
- ・発生時間
- ・発生場所
- ・経験年数
- ・事象レベル
- ・事象内容
- ・セラピストの所属(一般病棟、回復期病棟、しょうがい者病棟)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて研究対象者にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 医療技術部 セラピスト部門

研究責任者:作業療法士 出谷京子

電話 06-6692-1201 内線 7930